

たんぽぽ通信

武蔵村山病院 病児病後児保育室「たんぽぽ」

2020年3月

たんぽぽ
通信って？

「たんぽぽ通信」は、病児・病後児保育室「たんぽぽ」から、市内の教育・保育施設へ
向けて情報を発信していくお便りです。みなさまのお役に立つ情報を提供していきます。



例年より早かったインフルエンザの流行

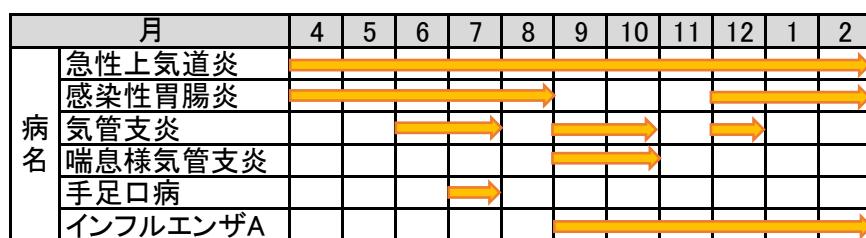
通常11月頃から流行するインフルエンザですが、今年は例年より2ヶ月ほど早く、9月からの流行となりました。

年が明けて現在に至るまで流行は続いています。今後も油断せず、予防を徹底しましょう。

感染症対策を万全に！

昨今報道されている新型コロナウイルスをはじめ、様々な感染症に備えて「手洗い・うがい」を習慣づけていきましょう。

2019年度利用者の病名



今保育室で人気のおもちゃ♪

トミカの“アクション高速道路”でミニカーを走らせて遊ぶことが人気です。パトカーや消防車の音を声を出して楽しんでいます。



《まとめ》

急性上気道炎の発熱による利用が年間を通して多数ありました。季節ごとに見ていくと春から夏にかけては感染性胃腸炎、気管支炎、手足口病、秋から冬にかけては気管支炎、インフルエンザといった流行傾向が見受けられました。利用人数では、7月～8月が最も多く、主な要因としては夏の暑さ対策で、冷房使用により体調を崩してしまうケースが多かったように思われます。その他、骨折などで集団保育が難しい場合に利用されるケースがありました。



たんぽぽスタッフより

たんぽぽ保育室では、お預かりしたお子さんが少しでも早く回復できるよう、医師・看護師をはじめ、スタッフ一同、連携して保育にあたっています。お預かりした時には、不安で泣いていたお子さんが、帰りには「ありがとう」と言ってくれたり、笑顔でハイタッチするお子さんもいて、とてもうれしく思います。また、「子どもが病気になってしまって、預ける先もなく、たんぽぽ保育室があって本当に助かっています。」という保護者の方からの言葉を聞いて、少しでもお役に立て本当によかったです。

2019年度からは、事前登録制度の廃止により、急な発熱や病気などでも預けやすくなりました。これからもお子さま、保護者の方が安心して利用できる保育室を目指していきます。

【ご利用方法】 武蔵村山病院 または 武蔵村山市役所ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】 武蔵村山病院3C小児科病棟 042-566-3367 (日曜日～土曜日 8:00～18:00)

